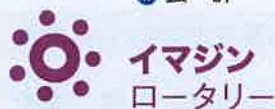


THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary 

鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
 ● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン
ロータリー

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立:昭和36年2月23日 ■ 事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2022年10月18日(火) 四つのテスト 第2959回

◆ ロータリーソング ◆ 会員卓話
鳥取北RCの歌 笹野 真紀さん
◆ 献立 米山ミール 米田 由起枝さん

本日の例会

2022年10月25日(火) 四つのテスト 第2960回

◆ ロータリーソング ◆ 委員会事項 入会記念日御祝
それこそロータリー ◆ 卓話
◆ 献立 カレー Cheerful鳥取
監督 山本 明良氏

次週の例会

先週の例会

2022年10月11日(火)

会長挨拶

本日は最近のロータリークラブの重要なテーマの一つである「公共イメージの向上」について私の考えをお話したいと思います。

「公共イメージの向上」という言葉を聞いて先ず思い浮かぶのは広報でした。ロータリーはポリオ撲滅の為に多額の支援をしている事、米山奨学制度を設けて国際的に学生の支援をしている事、また鳥取北RCが独自に取り組んでいる里山整備事業やロータリー学生表彰などの素晴らしい活動を多くの人達に広く知って頂く事が重要だと考えました。広報委員会を独自の委員会として立ち上げたのは、今まで以上に広報の重要性を感じたからです。水野委員長率いる広報委員会には大いに期待しています。

広報活動が重要なことは間違いありません。し

かし先日「公共イメージの向上」というのはなんにも外部に向けた事ばかりでは無いのだと思わせる出来事がありました。詳しくは話せませんが地区の運営方針に疑問を抱いた事が始まりでした。

それぞれに忙しい時間を割いて、会費まで納入して参加しているからには自分の関わっているロータリーというクラブは素晴らしい組織であると思いたいし、楽しい場所であると実感したいと思っています。在籍する私達自身がロータリー活動に自信と誇りを持つことが何よりの「公共イメージの向上」に繋がると思い、その旨を地区にも伝えておきました。

なんにせよ私達はみんなのためになることを日々探しています。親睦と共感を大切にしながらこの活動を続けたいと思います。

幹事報告

- 1 到着文書
 - ・友末地区ガバナー事務所より
地区大会参加の御礼
国際ロータリー第2690地区 2023-24年度地区ガバナーノミニ候補者について
「地域社会の経済発展月間」及び「End Polio Now」リソース、「世界ポリオデーに向けてロゴの使用について」資料
第14回全国RYLA研究会 報告書及び決算書
 - ・ロータリーの友事務所より
ロータリーの友 10月号 (英語版)
 - ・鳥取中央ロータリークラブ
クラブ活動・運営計画書
- 2 例会変更・メーキャップ情報
 - ・倉吉ロータリークラブ
10月18日(火)休会 *ビジター受付なし

- ・米子中央ロータリークラブ
10月13日(木)休会 *ビジター受付なし
- ・境港ロータリークラブ
10月18日(火)休会 *ビジター受付なし
- 3 その他連絡事項
 - ・10月15日(土)ポリオデー支援プロジェクト事業
場所:砂の美術館 9時~ 駐車場:展望駐車場へ(砂丘センター方向)
5クラブ合同事業 メーキャップ対象事業
 - ・11月25日(金)里山整備事業 集合10:00
開会10:30~(予備日:11/30)
国府東小学校5年生対象(次回委員会より詳細)

委員会事項

◎出席率報告

10月11日 会員48名中 欠席11名 77.08%
(内zoom1名)

◎青少年奉仕委員会（塚田委員長）より
当クラブとローターアクトクラブの合同鳥取砂丘除草活動を10/29(土)に行います。活動を共同で行い、かつビジター参加も募ります。奮ってご参加願います。

◎ゴルフ同好会（湊幹事）より
10/30(日)第2回千金会長杯を行います。また、第3回を11/23(祝)に予定しています。

◎国際奉仕委員会（松本委員長）より
11/8(火)例会後に公立鳥取環境大学を訪問します。米山奨学生李さんの研究状況などを指導教員から伺います。

*スマイル報告

(本日9,000円 累計165,800円 前回156,800円)
千金周一さん 急に寒くなりました。もう少し秋を楽しみたいです。

入江容子さん 気温の変化が厳しい今日この頃です。身体がなかなかついてゆけません。

寺本光孝さん 朝晩冷えてきました。腰に応えませぬ。もう少しするとヒートテック必要になりますね。

田村博信さん 足立さん、塚田さん卓話楽しみにしています。

当日欠席1件、早退1件

※2大御祝(本日4,000円 累計40,000円 前回36,000円)

塚田 隆さん 誕生日(10月)

足立日出男さん 入会記念日(8月)

卓話

「建物づくりの5つのコンセプトの柱」塚田 隆さん

私たちは「建物づくり」を計画するにあたり、ただ単に発注者の与条件に応じるだけではなく、社会の様々な要求に応じるべく、5つのコンセプトの柱を立て、提案を行いながら業務を遂行しています。



(1) 誰にも優しい施設づくり

・ハートビル法：高齢者や障がい者等の自立と積極的な社会参加を促すため、不特定多数の人が利用する、特定の建築物についてバリアフリー化を義務付ける法律。

・鳥取県福祉のまちづくり条例：バリアフリー法を遂行するにあたり鳥取県が施設の用途・規模を独自に定める条例。

・ユニバーサルデザイン：年齢、性別、文化、身体状況など人々が持つ様々な個性や違いに関わらず誰もが、利用しやすく、暮らしやすい社会となるよう、街や建物、もの、しくみサービスなど提供する考え方。

(2) 機能性

・建物の長寿命化：耐久性だけでなく、様々な変更や更新を見据えた可変に対応する柔軟な空間の実現が必要。

・合理的な動線計画：人や物の「動線」を分析・検討することによって合理的な動線を作る。

(3) 安全安心

・災害に強い安全な建物づくり：災害に強く復旧を考慮した建物

・水害：建設地の市町村のハザードマップにより事前調査、古地図・航空写真による調査

・地震：基準法によるのではなく性能を選ぶ。

・施設内の事故：転倒・転落・水死(お風呂でのヒートショック)を防ぐ。住宅内の事故死年は1万3千人で交通事故死の4倍と言われる。

(4) 地球環境の保全

・エコロジーとエコノミーを両立させた持続可能な施設の具現化

・脱炭素：二酸化炭素の排出量をゼロにしようという取り組み

・省エネ・創エネ：高断熱、高气密、外壁・窓を考慮し、自然エネルギーを活用

・ZEB：再エネやネットを活用し建物のエネルギー消費量を大きく減らすZEB(Net Zero Energy Building)の普及が重要。

(5) ライフサイクルコストの縮減

・ライフサイクルコスト(建物の一生にかかる費用)：計画、設計監理、建設、維持管理、運用、更に解体・廃棄までに要する費用の総額。

「週末の楽しみ」足立 日出男さん

このレースが、このサラブレッド達が、私を競馬の虜にした大きな要因の一つです。



競馬に全く興味が無い人でもダービー・天皇賞・有馬記念等は耳にした事あるのではと思います。有馬記念は12月の下旬に中山競馬場、スタート時刻は3時半頃です。最終第4コーナーを回ってくる時のサラブレッドのピカピカの馬体がほとぼしる発汗と年の瀬の冬の夕日に照らされて映えるんです。因みに、このレースは1977年第22回の有馬記念です。この時、勝ったのはテンポイント、2着がトウショウボーイでした。また、前年の同レースでは1・2着は全く逆でした。私はトウショウボーイの天性の脚とセンスが堪らなく好きでした。金曜と土曜の夜にいつも競馬新聞を買って就寝する前に一通り見ます。メインレースだけでなく新馬戦等も好きで、昔応援していた牝馬の子が出走していると応援してしまいます。明日買う馬券を決めようと一生懸命検討するのですが、決めたくないのか決まらないのか？そして眠ってしまいます。堪らなく楽しい時間です。

次に私が感動したレースの一つに1990年第35回有馬記念があります。勝った馬はオグリキャップ。競馬場で初めて馬の大コールがありました。今までは騎手のコールはありましたが、この現象は初めてではなかったかと思えます。因みに、この時の騎手は武豊でしたが群衆はオグリコールでした。オグリキャップは2走前(天皇賞6着・ジャパンC11着)から大敗を喫して、もう勝てないと、燃え尽きたと、誰もが思ったところで、これで引退というラストランで見事やってのけたのです。アナウンサーの絶叫と観衆から沸き起こった地鳴りのような叫びは永遠の響きとなって輝いています。スタンドが揺れて泣いている人がいました。私もその一人です。秋も深まる中で、今年も有馬記念の季節が近づいてきました。今年はどうなドラマがあるのだろう。

(担当 秦野諭示)